

RV130 および RV130W の LAN および遠隔管理 Web アクセスの設定

ビデオのため LAN および遠隔管理を設定する方法をアクセス <https://youtu.be/9R0Rd5bS1W8> 示します

目標

ルータの LAN か WAN インターフェイスに接続されるクライアントはルータの Web コンフィギュレーションユーティリティにアクセスできます。LAN/VPN Web アクセスの設定はローカルエリアネットワークのクライアントがセキュアソケットレイヤ (SSL) によってルータに安全に接続することを可能にすることができます。遠隔管理 Web アクセスの設定は社内ネットワーク以外からクライアントが IP アドレスによってルータに接続することを可能にすることができます。遠隔管理 Web アクセスは管理者が遠隔地からルータにアクセスするか、または設定したいと思う場合役立つかもしれません。

この資料の目標は RV130 および RV130W ルータの LAN および遠隔管理 Web アクセスを設定する方法を示すことです。

適当なデバイス

- RV130
- RV130W

[Software Version]

- v1.0.1.3

LAN/VPN および遠隔管理 Web アクセス 設定

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインはファイアウォール > 基本的な設定を選択し。基本的な設定ページは開きます:

呼び出します。LAN/VPN Web アクセスフィールドでは、Web アクセスプロトコルの目的の型に相当してチェックボックスをチェックして下さい。LAN インターフェイスのメンバーからのデバイスに接続するのにプロトコルが使用されています。

LAN/VPN Web Access:	<input checked="" type="checkbox"/> HTTP <input type="checkbox"/> HTTPS
Remote Management:	<input type="checkbox"/> Enable
Remote Access:	<input type="radio"/> HTTP <input checked="" type="radio"/> HTTPS
Remote Upgrade:	<input type="checkbox"/> Enable
Allowed Remote IP Address:	<input checked="" type="radio"/> Any IP Address <input type="radio"/> 0 . 0 . 0 . 0 - 0
Remote Management Port	<input type="text" value="443"/> (Range: 1 - 65535, Default: 443)

利用可能な オプションは次の通り定義されます:

- HTTP — クライアントは標準ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) によって内部 Webサイトに接続できます。 Webサイトから HTML 要素はクライアントデバイスに直接送られます。 HTTP による Webサイトに接続は HTTPS よりファーストです。
- HTTPS — Hypertext Transfer Protocol (HTTP) セキユアを使用する Webサイトでインストールされるデジタル証明書がそれと関連付けられる Webサーバと認証されるときだけ (HTTPS)、クライアントは内部 Webサイトに接続できます。これはクライアントと Webサイト間の man-in-the-middle攻撃を防ぎます。このオプションをチェックすることはまたクライアントと Webサイト間の双方向 暗号化を提供します。

注: ドメインの Webページにインストールされる必須 SSL 証明書がない場合 **HTTP チェックボックス**だけチェックして下さい。ドメインの Webページすべてにインストールされる SSL 証明書がある場合 **HTTPS チェックボックス**だけチェックして下さい。クライアントがルータをどのようにのアクセスするか多様性がほしいと思う場合 HTTP があるようにチェックボックスおよび HTTPS を両方確認できます。

ステップ 3 遠隔管理 フィールドでは、デバイス Web コンフィギュレーションユーティリティへの管理者 リモート アクセスをイネーブルにするために **Enable チェックボックス**をチェックして下さい。デフォルトで、遠隔管理は無効になります。チェックを外された場合、ステップ 8.にスキップして下さい。

注: 遠隔管理が有効になるとき、ルータは IP アドレスを知っているだけでもによってアクセスすることができます。この機能を有効にする前にデバイスのデフォルトパスワードを変更することは重要です。

ステップ 4 リモート アクセス フィールドで、リモートアクセスプロトコルの種類に相当して望ましい Radio ボタンを選択して下さい。プロトコルがルータにリモート Wide Area

Network (WAN) からデバイスを直接接続するのに使用されます。HTTPS は HTTP よりセキュアで、推奨されるオプションです。

LAN/VPN Web Access:	<input checked="" type="checkbox"/> HTTP <input type="checkbox"/> HTTPS
Remote Management:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Remote Access:	<input type="radio"/> HTTP <input checked="" type="radio"/> HTTPS
Remote Upgrade:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Allowed Remote IP Address:	<input checked="" type="radio"/> Any IP Address <input type="radio"/> 0 . 0 . 0 . 0 - 0
Remote Management Port	443 (Range: 1 - 65535, Default: 443)

利用可能な オプションは次の通り定義されます。

- HTTP — クライアントは標準ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) によって内部 Web サイトに接続できます。Web サイトから HTML 要素はクライアントデバイスに直接送られます。HTTP による Web サイトに接続は HTTPS よりファーストです。
- HTTPS — Hypertext Transfer Protocol (HTTP) セキュアを使用する Web サイトでインストールされるデジタル証明書がそれと関連付けられる Web サーバと認証されるときだけ (HTTPS)、クライアントは内部 Web サイトに接続できます。これはクライアントと Web サイト間の man-in-the-middle 攻撃を防ぎます。このオプションをチェックすることはまたクライアントと Web サイト間の双方向 暗号化を提供します。

ステップ 5 リモート アップグレード フィールドでは、管理者をリモート WAN からデバイスをアップグレードすることを許可するように **Enable** チェックボックスをチェックして下さい。

LAN/VPN Web Access:	<input checked="" type="checkbox"/> HTTP <input type="checkbox"/> HTTPS
Remote Management:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Remote Access:	<input type="radio"/> HTTP <input checked="" type="radio"/> HTTPS
Remote Upgrade:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Allowed Remote IP Address:	<input checked="" type="radio"/> Any IP Address <input type="radio"/> 0 . 0 . 0 . 0 - 0
Remote Management Port	443 (Range: 1 - 65535, Default: 443)

ステップ 6 許可されたリモート IP アドレス フィールドで、どの IP アドレスがデバイスにリモート アクセスができるか選択して下さい。リモートデバイスが接続するように **IP address オプション・ボタン** をクリックするかまたはその下で手動で許可された IP アドレスの範囲を入力するために Radio ボタンをクリックして下さい。

LAN/VPN Web Access:	<input checked="" type="checkbox"/> HTTP <input type="checkbox"/> HTTPS
Remote Management:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Remote Access:	<input type="radio"/> HTTP <input checked="" type="radio"/> HTTPS
Remote Upgrade:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Allowed Remote IP Address:	<input checked="" type="radio"/> Any IP Address <input type="radio"/> 0 . 0 . 0 . 0 - 0
Remote Management Port	443 (Range: 1 - 65535, Default: 443)

ステップ 7. リモート アクセスが許可されるポートを入力して下さい。デフォルトポートは 443 です。

LAN/VPN Web Access:	<input checked="" type="checkbox"/> HTTP <input type="checkbox"/> HTTPS
Remote Management:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Remote Access:	<input type="radio"/> HTTP <input checked="" type="radio"/> HTTPS
Remote Upgrade:	<input checked="" type="checkbox"/> Enable
Allowed Remote IP Address:	<input type="radio"/> Any IP Address <input checked="" type="radio"/> 192 . 168 . 1 . 75 - 100
Remote Management Port	443 (Range: 1 - 65535, Default: 443)

注: ルータにリモートアクセスした場合、IP アドレスの一部として遠隔管理ポートを入力する必要があります。次に、例を示します。https://<remote-ip>:<remote-port>、か https://168.10.1.11:443。

ステップ 8. 設定を保存するために『SAVE』をクリックして下さい。